



白亜の学舎

令和2年9月2日発行
山田中学校通信9月号
文責 校長 大森 雅明

2学期のスタートにあたって

短い夏休みが終わり、8月24日から2学期が始まりました。始業式では全校生徒に対し、「まずは休み期間中に事故や事件がなく、皆さんが元気に登校できたことを嬉しく思っていること」。コロナウイルス関係では「新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、私たちの身近にいよいよ迫ってきたと思わなければならないこと」「2学期も引き続き学校での感染拡大防止を第一に考え、感染予防対策の意識を引き締め直すこと」。2学期の学校生活に関しては「3年生は進路決定の大事な時期であり、目標に向かって毎日の学習に集中すること」「1学期は変則的な7時間授業だったが、通常の50分、6時間授業に戻すこと。その授業に主体的・積極的に参加し、1時間の授業の中でしっかりと考えたり発表したりして、実力を付けて欲しいこと」「文化合唱発表会や、1・2年生は部活動の新人大会、生徒会役員選挙など、多くの学校行事や校外行事が予定されており、感染予防対策を行いながら行う予定であること」「健康と安全を第一に、日々の学習活動が充実したものになるよう期待していること」などの話をしました。猛暑の中で始まり、クリスマスイブまである本当に長い2学期ですが、中学生として必要な多くの「学び」がある重要な学期です。生徒と教職員一体となって頑張っていきましょう。

今後の新型コロナウイルス対応について

8月31日付けで配布しました『学校の新しい生活様式』の改訂について」でお知らせしていただきましたように、学校では2学期以降もこれまでと同様に必要な感染拡大防止対策を行いながら教育活動を行っていきます。毎朝の検温・健康観察、マスクの着用、手洗いの励行、3密を避けた活動、放課後の消毒作業などを引き続き行います。ただし、改訂版に基づき、マスクは、身体的距離が十分に取れない場合は着用する、気温が高い場合などは熱中症対策としてマスクを外すよう指導する、登下校時を含め、屋外で人との十分な距離を確保できる場合はマスクを外すよう指導する等、生徒に対する指導を一部変更します。また、生徒やご家族の方が保健所よりコロナウイルスに感染もしくは濃厚接触者との連絡を受けた場合は、速やかに学校へ連絡をお願いします。その場合、個人情報の開示は一切いたしませんのでご安心ください。なお、文化合唱発表会や中体連新人大会等の実施については、詳細が決まり次第お知らせします。

感染者等への人権侵害を防止しましょう！

新型コロナウイルス感染症に関するニュースが、新聞・テレビ・インターネット等で連日報道されています。その中で、感染者本人や感染者が所属する学校や会社などを特定して非難するという、大変残念で悲しいことが起こっています。誰もが感染する可能性があるのですから、感染した本人を責めたり、周りの対応を非難したりするのは人権侵害にあたると思います。県や市町村から感染者の情報として「〇〇市、10代、性別、学生」などの発表があると、「どの学校？、何年何組？、誰？」と思うかもしれません。「自分の家には高齢者がいるので子どもが学校からウイルスを持って帰ってきたら困る」と考えるのも理解できます。しかし、感染者等を特定し、悪口を言ったり差別したりするのではなく、衛生管理を徹底し、さらなる感染を防ぐ行動をとることが大切なことだと思います。また、正しくない情報やデマがSNS等により拡散し、関係のない人が誹謗・中傷（ひぼう・ちゅうしょう）を受けるといった事態も起きています。「自分が感染者になったらこんなことはして欲しくない」と想像し、感染した人の気持ち・立場になって考え、誰かを傷つけるような無責任な情報の発信は絶対にしないようにしましょう。



学ぶ意欲の向上（山田中の今年の重点目標）

7月の学校通信で、「ヒトはなぜ勉強するのか、しなければならないのか、を自分なりに考えてください」と問いかけていましたが、何か考えましたか？「高校受験のため」「将来のため」「お金をかせぐため」「だまされたり損をしたりしないため」「脳の発達のため」「自分の可能性を広げるため」・・・、それぞれの人が考えればどれも正解で、間違いというのではないと思います。テレビなどによく出る明治大学教授の齋藤孝さん（写真上）が「本当の頭のよさってなんだろう？」という本（写真下）の中で、「学ぶとは？」「なぜ勉強するのか？」という問いにわかりやすく答えています。その中の一節を紹介すると、「勉強して損をすることはありません。今は役に立たないように思っていることでも、やらないより、やっておいたほうが絶対に得策なのです。」



「何かの時に、自分がつちかってきた力を活用して、強く生きて行けるようにする。それが勉強です。」「学ぶことは、自分の中に『多様性の森』（豊かな森）を育てること。さまざまな先人の知恵、いろいろなものの見方を身につけることで、自分自身を豊かに大きくしていく。」とありました。小中学生向けで読みやすくおすすめです。自分の答えのヒントになると思いますよ。